

科目名	舞台照明Ⅱ		担当講師	笹出 将太	
講師実務経験	照明音響会社勤務				
対象学年	2 学年	対象コース	ライティング専攻		授業形態
期 間	前期	総授業回数	12 回	1回あたりの授業時間	
修 得 目 標	自主性を高め、応用力と適時適切な判断力を修得する。				
回数	日程	【授 業 計 画】			
1	5月8日	1年次の復習、時間を意識した実践的な動き方について			
2	5月15日	少数での仕込み、チームワーク確認			
3・4	5月22日	ライブ実習準備、ライブ実習①			
	5月25日				
5	5月29日	当て方で変わる見え方、感じ取り方について			
6・7	6月5日	ライブ実習準備、ライブ実習②			
	6月8日				
8	6月12日	空間の使い方について			
9・10	6月19日	ライブ実習準備、ライブ実習③			
	6月22日				
11	7月3日	実技試験①			
12	7月10日	実技試験②			
評価方法	定期試験点数(30%)実技修得度(70%)平常点±10点(出席率、提出物、授業態度・取組状況など) 成績評価方法:B				
評価	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)				
テキスト					
注意事項	72時間中 25時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません(留年となります)				

科目名	TV照明Ⅱ		担当講師	竹平 耕一	
講師実務経験	放送局関連会社勤務、照明デザイナー				
対象学年	2 学年	対象コース	ライティング専攻		授業形態
期 間	前期	総授業回数	9 回	1回あたりの授業時間	
修 得 目 標	音楽番組やドラマのロケ、中継番組などの照明プランニングについて修得する。 ドーム・球場などの中継設備を見学・研修し修得する。				
回数	日程	【授 業 計 画】			
1	5月9日	授業ガイダンス 音楽番組やドラマで「水鏡」を出すプランニングについて			
2	5月16日	音楽番組などのプランで「ヘロ・メラの反射」のタッチを描く手法について			
3	5月23日	音楽番組などのプランで、夕陽・夕焼けなどを描く手法について			
4	5月30日	音楽番組などのプランで、様々な影をフロアーに描く手法について			
5	6月6日	音楽番組などのプランで「炎」や「影」など、動きのあるタッチを描く手法について。			
6	6月13日	ドラマなど、屋外・屋内(203)のロケーションのプランニング・技法について			
7	6月20日	スポーツ中継番組(ゴルフやジャンプなど)やドラマのロケーションなどで 外景を生かした映像のプランニング・技法について			
8	7月4日	音楽番組のプランで、キーライト(心理描写)・オサエ(SS)などの手法について ドラマのプランで、調光やON・OFの技法について(電気スタンド・ローソク明かり・花火など)			
9	7月11日	ドーム・球場などの中継設備を見学・研修する。 前期の総括および試験対策			
評価方法	定期試験点数(30%)実技修得度(70%)平常点±10点(出席率、提出物、授業態度・取組状況など) 成績評価方法:B				
評価	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)				
テキスト	各回授業にてプリント配布				
注意事項	54時間中 19時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません(留年となります)				

科目名	照明プランニング I	担当講師	笹出 将太
講師実務経験	照明音響会社勤務		
対象学年	2 学年	対象コース	ライティング
期 間	前期	総授業回数	9 回
		1回あたりの授業時間	135 分
修 得 目 標	情報の抽出から必要に応じた図面制作を行える知識と技術を修得する。		
回数	日程	【授 業 計 画】	
1	5月10日	照明図面制作におけるVectorWorksの基礎と応用/VectorWorks SpotLightについて	
2	5月17日	イベントに対して照明を考える①(スポーツ、eスポーツ(仮設)/イベント概要説明～図面制作)	
3	5月24日	イベントに対して照明を考える①(スポーツ、eスポーツ/図面制作～必要情報記載、提出)	
4	5月31日	イベントに対して照明を考える②(ファッションショー、ヘアーショー(舞台)/イベント概要説明～図面制作)	
5	6月7日	イベントに対して照明を考える②(ファッションショー、ヘアーショー/図面制作～必要情報記載、提出)	
6	6月14日	イベントに対して照明を考える③(式典(舞台)/イベント概要、図面制作～提出)	
7	6月21日	イベントに対して照明を考える⑤(野外イベント夏(仮設)/季節、気候による懸念事項、イベント概要説明～図面制作)	
8	7月5日	イベントに対して照明を考える⑤(野外イベント夏(仮設)/図面制作～必要情報記載、提出)	
9	7月12日	試験対策	
評価方法	定期試験点数(30%)実技修得度(70%)平常点±10点(出席率、提出物、授業態度・取組状況など) 成績評価方法:B		
評価	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)		
テキスト			
注意事項	27時間中 10時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません(留年となります)		

科目名	CAD実習Ⅱ		担当講師	佐藤 直子	
講師実務経験	建築士.インテリアコーディネーター				
対象学年	2 学年	対象専攻	ライティング専攻		授業形態
期 間	前期	総授業回数	13 回	1回あたりの授業時間	
期	修 得 目 標				
修得目標	基本操作+応用ツール .立体を理解し3Dび操作 図面の種類と必要性について理解し修得する。 図面の種類と必要性について理解し修得する。				
回数	日程	【授 業 計 画】			
1	4月20日	授業ガイダンス			
2	4月27日	図形製作(建具等)によるツール操作等確認			
3	5月18日	レイヤー機能について. 寸法線カスタマイズ			
4	5月25日	グリッドについて 課題(グリッド機能を利用した図面の作り方)			
5	6月1日	壁ツールについて 課題1(壁ツールを利用した間取り製作)			
6	6月8日	課題1			
7	6月15日	課題2(壁ツールを利用)			
8	6月22日	課題2(壁ツールを利用)			
9	6月29日	平面図.立面図.展開図(図面の種類について)			
10	7月6日	データの取り出しと変換について			
11	8月17日	他ソフトとの互換性について			
12	8月24日	課題(イラストレータ.Photoshopの利用の仕方)			
13	8月31日	過去のデータを利用したPlan制作について(課題) まとめ			
14					
15					
評価方法	作品提出評価(100%) 平常点±10点(出席率、提出物、授業態度・取組状況など) 成績評価方法:C				
評価	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)				
テキスト					
注意事項	39時間中14時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません(留年となります)				

科目名	照明概論Ⅱ		担当講師	笹出 将太	
講師実務経験	照明音響会社勤務				
対象学年	2 学年	対象コース	ライティング専攻		授業形態 講義
期間	前期	総授業回数	6 回	1回あたりの授業時間 135 分	
修得目標	照明ビジネスを理解しコミュニケーション能力を修得する。				
回数	日程	【授 業 計 画】			
1	5月11日	新入生歓迎ライブ反省会			
2	5月18日	オペレーターについて、照明業務について			
3	6月1日	音楽業界での照明について			
4	6月15日	ビジュアライザーについて			
5	7月6日	仕事について			
6	7月13日	試験対策			
評価方法	定期試験(筆記試験)100%、平常点±10点(出席率、提出物、授業態度・取組状況など) 成績評価方法:A				
評価	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)				
テキスト					
注意事項	18時間中 7時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません(留年となります)				

科目名	システム構築 I		担当講師	笹出 将太	
講師実務経験	照明音響会社勤務				
対象学年	2 学年	対象コース	ライティング専攻		授業形態
期 間	前期	総授業回数	6 回	1回あたりの授業時間	90 分
修 得 目 標	ネットワークの基礎知識と通信の基礎を理解し、照明技術のシステム構築を修得する。				
回数	日程	【授 業 計 画】			
1	5月11日	授業ガイダンス。ネットワーク用語について			
2	5月18日	IPアドレス、サブネットマスク、MACアドレスについて			
3	6月1日	周辺機器について			
4	6月15日	各イーサネットプロトコルについて、通信方式について			
5	7月6日	照明ネットワーク構築について、照明ネットワークのトラブルシューティングについて			
6	7月13日	各システムを使用したショーの再生について、試験対策			
評価方法	定期試験(筆記試験)100%、平常点±10点(出席率、提出物、授業態度・取組状況など) 成績評価方法:A				
評価	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)				
テキスト					
注意事項	12時間中 5時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません(留年となります)				

科目名	電気工事士		担当講師	山田茂雄	
講師実務経験	12年				
対象学年	2 学年	対象コース	ライティング専攻		授業形態
期 間	前期	総授業回数	9 回	1回あたりの授業時間	
修 得 目 標	第2種電気工事士の資格の取得を目標とする。				
回数	日程	【授 業 計 画】			
1	5月12日	電気配線図記号を理解し、試験問題を解く。			
2	5月19日	電気器具、材料と工具の名称、使用方法を覚える。			
3	5月26日	電気配線設計と電気工事方法を理解し、試験問題を解く。			
4	6月2日	検査方法、法令を理解し、試験問題を解く。			
5	6月9日	電灯配線と複線図の変換を理解する。			
6	6月16日	工事技能のための基本作業の手順。			
7	6月23日	工事技能のための基本作業の手順および実習(ケーブル切断と剥ぎ取り)			
8	7月7日	工事技能のための基本作業の手順および実習(輪づくり、レセプタクル結線))			
9	7月14日	工事技能のための基本作業の手順および実習(スイッチ、コンセントの接続))			
評価方法	定期試験(筆記試験)100%、平常点±10点(出席率、提出物、授業態度・取組状況など) 成績評価方法:A				
評価	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)				
テキスト					
注意事項	27時間中 10時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません(留年となります)				

科目名	就職ガイダンス		担当講師	一岡 永	
講師実務経験	音響会社勤務				
対象学年	2 学年	対象コース	就職対象各専攻		授業形態
期 間	前期	総授業回数	9 回	1回あたりの授業時間	45 分
修 得 目 標	主体性を持って就職活動を進める上で必要な知識を修得する。				
回数	日程	【授 業 計 画】			
1	5月12日	授業ガイダンス 就職活動状況について			
2	5月19日	受験促進、労働条件について(賃金、時間)			
3	5月26日	面接対策			
4	6月2日	受験促進、企業情報の提供			
5	6月9日	就職実習制度(企業研究)について			
6	6月16日	受験促進、メールの送り方、オンライン面接について			
7	6月23日	企業講話			
8	7月7日	OB講話			
9	7月14日	受験促進、企業情報の提供			
評価方法	2/3以上の出席で「修得済」評価				
評価	「修得済」評価(点数評価は行わない)				
テキスト	無し				
注意事項	9時間中 4時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません(留年となります)				

科目名	時事研究		担当講師	山田 佳晴	
講師実務経験	テレビ・放送関連会社勤務				
対象学年	2 学年	対象コース	スタッフ関連科目受講者	授業形態	講義
期 間	前期	総授業回数	9 回	1回あたりの授業時間	45 分
修 得 目 標	ニュース・時事問題を読み解き、日常生活の思考・行動に活用する力を修得する。				
回数	日程	【授 業 計 画】			
1	5月12日	授業ガイダンス、時事研究について			
2	5月19日	直近のニュースについて①			
3	5月26日	直近のニュースについて②			
4	6月2日	直近のニュースについて③			
5	6月9日	直近のニュースについて④			
6	6月16日	直近のニュースについて⑤			
7	6月23日	直近のニュースについて⑥			
8	7月7日	直近のニュースについて⑦			
9	7月14日	講義振り返り、試験対策			
評価方法	定期試験(筆記試験)100%、平常点±10点(出席率、提出物、授業態度・取組状況など) 成績評価方法:A				
評価	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)				
テキスト	無し				
注意事項	9時間中4時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません(留年となります)				

科目名	イベント実践(新入生歓迎ライブ前)		担当講師	笹出 将太	
講師実務経験	照明音響会社勤務				
対象学年	2 学年	対象コース	コンサート制作・マネージャー		授業形態
期 間	前期	総授業回数	7 回	1回あたりの授業時間	270 分
修 得 目 標	イベント実施に向けて連続的にイベント準備を進める事で、より実践的に知識や技術を修得する。				
回数	日程	【授 業 計 画】			
1	4月17日	イベント実施までのスケジュール作成 /VectorWorks図面制作方法の確認			
2	4月18日	ホール仕込み～シュート			
3	4月19日	本番用データ作成/コンソールパレット制作/本番時オペレート打ち合わせ			
4	4月20日	本番用データ作成/コンソールパレット制作/プログラム			
5	4月21日	台本読み合わせ/セクションミーティング/プログラム			
6	4月24日	プログラム/データすり合わせ			
7	4月25日	プログラム合わせ/ライティングリハーサル/最終チェック			
評価方法	2/3以上の出席で「修得済」評価				
評価	「修得済」評価(点数評価は行わない)				
テキスト					
注意事項	42時間中 15時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません(留年となります)				

科目名	イベント実践(定期公演前)		担当講師	笹出 将太	
講師実務経験	照明音響会社勤務				
対象学年	2 学年	対象コース	ライティング専攻		授業形態 実習
期間	前期	総授業回数	18 回	1回あたりの授業時間	270 分
修得目標	各専攻間での連携、コミュニケーションを応用し、より実践的な技術、知識を修得する。				
回数	日程	【授 業 計 画】			
1	8月21日	CAD実習/定期公演会場「ZeppSapporo」の概要、システム、機材概論/ライティング専攻体制決め			
2	8月22日	ホール仕込み/Moving Head Effect確認			
3	8月23日	CAD実習/データパレット制作/Follow PIN SPOT トレーニング/1Bord programming			
4	8月24日	CAD実習/1Bord プログラム/consoleタイムアタクトレーニング			
5	8月25日	オペレート実践			
6	8月28日	CAD実習/3D基礎(MA3D、LightComvers、Capture)/発表楽曲選択～データ作成			
7	8月29日	ホール仕込み/データパレット制作/ホール校内RH仕込み図作成/ビジュアルクリエイト打ち合わせ			
8	8月30日	CAD実習/3Dを使用したプログラム/ネットワーク応用確認			
9	8月31日	3Dを使用したプログラム/データチェック			
10	9月1日	発表～総評/撤去			
11	9月4日	定期公演照明図面、仕込み打ち合わせ			
12	9月5日	ホール校内RH用仕込み			
13	9月6日	Zepp用、学校用データ表制作/打ち合わせ①			
14	9月7日	Zepp用、学校用データ表制作/打ち合わせ②			
15	9月8日	Zepp,校内RH打ち込み①			
16	9月11日	Zepp,校内RH打ち込み②			
17	9月12日	Zepp,校内RH打ち込み③			
18	9月13日	校内RHテクニカルリハーサル/Zepp打ち込み④			
評価方法	2/3以上の出席で「修得済」評価				
評価	「修得済」評価(点数評価は行わない)				
テキスト					
注意事項	108時間中 37時間の欠席で定期試験受験不可=卒業ができません(留年となります)				